

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の共通施設としての放射性廃棄物の廃棄施設に係る新規制基準への適合性確認に関する事業者ヒアリング
2. 日時：令和3年7月13日（火）15時30分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁16階B会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
伊藤安全審査官、島村主任安全審査官、木村管理官補佐、上野管理官補佐、井上技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所バックエンド技術部 技術主席 他5名
安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室
マネージャー 他1名

5. 議事要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、資料に基づき、原子力科学研究所の原子炉施設（放射性廃棄物の廃棄施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請（その4）、及びアスファルト固化処理停止措置判断を踏まえた今後の許認可手続に関する申請予定について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の点を伝えた。

（資料1について）

- ・セル排風機の潤滑油からの火災の発生防止の観点から、潤滑油の火災防護対策を示すこと。

（資料2について）

- ・火災防護に係る要求事項と詳細設計との対比表について、セル排風機に対する防護対策が対象として記載されているが、放射性廃棄物処理場全体の防護対策が対象とされているべきなので、設置許可申請書の記載も踏まえ整理して示すこと。

（資料3について）

- ・今後の申請予定について、第404回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合（令和3年5月17日）での説明からの変更内容が分かるよう比較して示すこと。

○原子力機構から、了解した旨の返答があった。

6. 配布資料

- 資料1 放射性廃棄物処理場の設計及び工事の計画の認可申請（その4）
申請概要等
- 資料2 原科研廃棄物処理場設工認（その4）に係るコメント回答
- 資料3 放射性廃棄物処理場の今後の新規制基準対応について